

## 県民視点で問いかけ

○：「本会議よりも職員が多い。半分は仕事に戻った方がいいのでは」。決算特別委で中川京貴



県議（自民）が待機する県職員の多さに首をひねった。「慎重、正確に答弁した

いという趣旨は理解できるが、果たして県民のためになるのか」。

議会開会中、県側の市町村への対応が後回しになる現状を耳にし、自戒も込めた。質疑の在り方など、議会改革を検討する小委員会の設置を紹介し「知事や各部長が議会側と話し合う場も必要だ」。両輪とされる執行部にも県民視点で対話を呼びかけた。